

そのとき、ダニエルは、……王の侍従長アルヨクに、 知恵と思慮とをもって応待した。

(ダニエル 2 : 14)



希望、輝いて - チア・コンベンション東京・オリンピック青少年センターにて

ハレルヤ！ 皆さん、お元気ですか。お祈りいただきましたチア・コンベンション、今年もとても感謝な中で終わることができました。大阪 300 名、東京 450 名と約 750 名あまりの皆さんと祝福された時を過ごすことができました。お祈りありがとうございます。今年も、とても良かったとのたくさんの声をいただきました。参加者の皆さんの声を掲載しましたので、ぜひ、ご覧ください（21 ページから）。

コンベンションと前後して、「多様な教育機会確保法案」についての報道が一面トップ（朝日新聞 / 2015 年 5 月 20 日等）でありました。これからのチャーチ&ホームスクーリング展開にも大きく関わってくることです。チアとしては、16 年の歳月を共にしてきた皆さんや、将来の展開を考えている皆さんを「基本的人権（憲法 11 条）」、「個人の尊重（13 条）」、「親の教育権（教育の自由）（26 条、民法 820 条）」や「思想及び良心・信教・学問の自由（19、20、23 条）」等に基づいて守るために、ベストを尽くせればと思っています。法案をめぐり、関係各議員の皆さんや政府関係者、内外の法曹関係者の皆さんらとのミーティング等が続いています。良き「知恵と思慮」（ダニエル 2 : 14）が与えられ、効果的な行動がとれるように、皆さんのお祈りをよろしくお願いします。

今、チア事務局は、14 回めとなる、恒例のチア・サマーキャンプへの準備の真っ最中です。今年も楽しく開催できそうです。ご参加と祝福をお祈りください。いろいろな面でホットな夏、皆さまへのますますの祝福を祈っています。

チア・にっぽん代表 稲葉寛夫

分水嶺にある「多様な教育機会確保法案」 ～第二の学校への道か、 多様な教育の正しい認識か～

「多様な教育機会確保法案」について、この夏、国会での法案審議を目指して、準備が進んでいます。この動きをどう捉えるか、質問を多数いただきました。「ホームスクーリング等も含めて、多様な教育を認めていこう」という理念は評価できます。しかし、現在の試案の文言のままであれば、様々、誤用されうる文言も含まれ、大きな懸念も抱きます。将来的には、多様性や創造性を持った、最善の教育に真面目に取り組んでいこうと努力している親や教育者たちにも、圧力をもたらす危険性も持つ、分水嶺にある状況かと思えます。

こうした中で、神様は、法案作成の中心にいる4人の議員の皆さんや文科省の皆さんらとのミーティング等の機会を与えてくださいました。法案は微調整すれば、誤解や懸念を回避し、良き法案になり得る旨を伝えました。何人かの議員の皆さんが、チアからの提案に共鳴してくださり、「私が推薦しますのでチア試案を出してください」と励ましてくださり、現在、準備中です。

チアとしては、聖書に立ち、教育基本法の前文にある通り、「世界への貢献を目指し、個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する」、心身共に健全な子どもたちの育成を図る歩みを、効果的にサポートできればと思っています。

ダニエルに与えられた「知恵」と「思慮」が必要です。「そのとき、ダニエルは、……王の侍従



チア・カリフォルニア コンベンションにて、日本の状況をアップデート！ きずなを深める！ 檀上は筆者（7月18日）

長アルヨクに、知恵と思慮とをもって応待した」(ダニエル2:14)。神様からの「知恵」と「思慮」が十分、与えられますように、お祈りいただければ幸いです。

4人の議員とのミーティング、 そして微調整案の提案へ

ミーティングは、以下の順番で行われました。林久美子 超党派フリースクール等議員連盟事務局長(参議院議員、元文部科学大臣政務官、元民主党ネクスト文科大臣)、笠浩史 座長代理(衆議院議員、元文部科学副大臣、民主党国対筆頭副委員長)、馳浩 座長(衆議院議員、元文部科学副大臣、自民党広報本部長)、そして、河村建夫 会長(衆議院議員、元内閣官房長官、元文部科学大臣、衆議院予算委員長)です。

最初は、インタビューということで、お一人お一人の話を伺うところからスタートしました。回を重ねるごとに、チア・にっぽんからの率直な懸念や法案への具体的な修正ポイントを伝えていく方向に導かれました。感謝なことに、皆さん、チアの16年の歩みや、海外との強いきずなに基づいた国際的、歴史的な視点からの提案を傾聴してくださっています。「現在、法案のまとめの段階で、正式な意見・提案として寄せてほしい」とのリクエストを、河村建夫会長や笠浩史座長代理からいただきました(インタビューの詳細は、「チア・マガジン43号」掲載予定)。

並行して、HSLDAやチア・カリフォルニアとのミーティングも重ねています。7月18日には、5000人余りが集まるチア・カリフォルニアコンベンションでの報告も依頼され、レポートをし、今後の協力体制の強化を図ることもできました。講演後、多くの方が来てくださり、「すごく励まされた。日本のために祈ります」「状況を聞いて、身が引き締まった。聖書にあって励んでくださっていて、とてもうれしかった!」「原稿をください。カリフォルニア全州に祈りを呼びかけます(スーザン・ビーティ理事長・2005年白馬セミナー講師)」と多くの温かい声が寄せられました。

日本でも、国会議員秘書を経験されたホームスクーラーの皆さんやチアを応援くださるベテラン弁護士の先生方、フリースクール支援の全国団体にボランティアをされてきたチアのメンバーほか、多くの皆さんに知恵を借りる恵みにもあずかって



林久美子 超党派フリースクール等議員連盟事務局長
(参議院議員、元文部科学大臣政務官)
参議院議員会館にて

います。皆さんも、示されたら、ぜひ、ご意見くださり、お祈りいただければと思っています。

以下、この法案をめぐる、チアの視点、具体的な課題と、チアから関係議員の皆さんへ提案する予定の修正ポイントです。

まず、前提として、学校は、教育の機会均等や格差是正に大きな役割を果たしているとの認識を持ちます。私個人としても、父も妹も妻の両親も教師であり(皆、チアを応援してくれています)、また、学校生活はとても楽しく、多くの恩師や友人に恵まれました。でも、3人の子どもたちへの最善の教育としては、ホームスクーリングを選び、16年あまり、その恵みと苦難と喜びにあずかって感謝している者です。日本社会においても「学校一本やりは限界」(朝日新聞社説・2015年2月1日)が否定できない現実と思います。そのような状況の今、「学校信仰」的な風土、風潮が強かった中で、人間の基本的な人権、多様な教育機会の認識について、尽力くださっている各議員、文科省の皆さん、関係者の皆さんに感謝し、祝福を祈っています。

チア・にっぽんは、聖書でも、また、教育基本法10条でも明確に記述されている、家庭を第一義とする教育に立ち、教育基本法1条にある通り、正義と真理に立つ、子どもたちの育成を目指し、ホームスクーリング、並びに、フリースクール(チャーチスクールやサポートスクール)40校

あまり、2000 家族・団体等がメンバー、サポーターとなり、2000 年春より歩み、16 年めに入っています。いわゆる「不登校」からスタートした方々もおられますが、学校大好きで、クラブのキャプテンや生徒会長タイプながらも、ホームスクーリングがベストの教育だと、自ら選択して進んだ親子も多いです。いずれの出発点にせよ、親が第一義的な教育の責任者であるとの教育の原点に改めて目覚め、勤勉・従順・正直といった聖書に立つ人格・教養の教育を基本に、国際社会のリーダーとして貢献していく教育を授けることに、真面目に全力で努力を重ね、犠牲を払っている家族が中心です。他の人の視線や評価が気になって……というよりは、威風堂々、親自身が犠牲を払い、神や多くの人々の助けの中で、愛情を注いでいく最高の教育方法を知り、選択できたと喜んでいきます。

最近はその中で、大学・短大・専門学校ほか、難関と言われる進路を経たり、ユニークで創造性豊かな仕事の起業、あるいは、医師や弁護士、公認会計士、教師といった職業への道ほか、進学、就職に至っています。「形よりも本質を」がチアのモットーですが、「自由奔放」ではなく、聖書に立ち、「規律ある自由」を大切にしています。善悪をわきまえ、礼節を知り、勤勉で正直で従順

な、これからの日本や国際社会をリードしていくであろう、前途有為な青少年が育ってきています。そうした歩みや体験の蓄積の中で、今回の法案について、以下の微調整案を送る予定です。

法案（試案）文面の微調整についてのチア試案

提案のポイントは、大きくは2点あります。「多様な教育機会確保」という法の理念をまっとうするためには、必須のポイントと思われれます。

ポイント①

許認可制ではなく、選択制にする

座長試案では、以下の通り、書かれています。

「保護者は、子どもの状況等を考慮し、個別学習計画を作成して市町村教育委員会の認定を受けたときは、学校に就学させないで、子どもに教育を受けさせることができる」。

今回の法案の座長試案では、「教育委員会の許認可」で行う旨が強く表現されています。マスコ



チルミニ賛美は星野富弘さんの詩を作曲（山川哲平さん）、熱唱！ 秋には、富弘美術館（入場者500万人を超える）やご自宅で、オーディションが決定！

ミほか、内外から、「第二の学校化」（毎日新聞・2015年5月28日）、「新たなコントロール」（NHK「時事公論」・2015年2月10日）となって改悪になるのではないかと、「教育委員会が、休む間もなく家にまで入り込んでくるという懸念」（不登校新聞・2015年5月28日）、「ホームスクーリング法等、親の権利と責任の下に、自由化に向かう世界の法制の流れと逆行しているのでは」との懸念の声も上がっています。しかし私が実際に、上記の4人の議員や文科省の皆さんとお話すると、それは誤解であり、その願いとされているところは、違うところにあるとの発言を多数、伺いました。とすれば、現在の試案の文言が、その誤解を生じさせているだけで、微調整によって解決できるのではと感じています。

6月16日の衆議院会館での院内集会では、関係議員の皆さんが退出された後に、「当事者と文科省の皆さんとの話し合い」が行われました。関係議員に加え、文科省やフリースクール関係者、200人あまりが参加した集会です。日本でも識者や多くの関係者が懸念を覚えている「許認可制となって第二の学校となり、また、各地域の教育委員会で支配的な対応に出る方も現れて、現在以上に状況が悪くなるリスク」について、私から以下の通り、質問しました。

「試案が『許認可制』ということで、慎重に考えて頂きたいと思います。実際、今12～13万人の子どもが、既成の学校ではずれている現状で、また『第二の学校』化して、“お代官様、お許ください”みたいな感じになると、これは宝のような可能性を持った子どもたちが逆に厳しい方向へと向かうことになる。じゃあ認可されない場合はどうなるのかということも出てくるかと思えます。また、実際に、法的な面での世界の先例、失敗例、成功例ありますので、ぜひそこを研究して頂きたいと思えます。最終的にやはり子育ての責任は親にあるという法律がアメリカあるいはイギリスにあります。そういうところでは、結果的には大きな国を引っ張っていく人材を養成しているわけです。そして日本も大きな可能性を持った子どもたちが成長しているので、ぜひそのあたり、ご研究頂きたいと思えます」と問いかけました。終わってから様々な人が話に来てくれました。

文科省の担当の方が、檀上に上がり、丁寧に、とても良き返答をしてくださいました。「全員新しい仕組みに強制的に入っていかなければならないとい



笠浩史 座長代理（衆議院議員、元文部科学副大臣、民主党国対筆頭副委員長）
衆議院 第一議員会館にて

うことではないと思いますので、これまで通りがいいというお考えも多分あると思います。それはそれとして、否定もされないし、この新しい仕組みにのっていくというお考えも否定されない、そういった多様性が確保されながら、一人一人がきちんとその基本的な考え方にのって支援されていく方向で今後、検討されていくと思う」とのことでした。つまり、「多様な教育機会確保法」案の理念として、一つの形を、全ての人々に強制させるのではなく、多様性を認め、希望する親が申し込む、選択的な対応を考えておられるとの、感謝すべき返答でした。このあたり、法案自体に、「希望する親には」といった文言を加えれば、上記のメディア、全国の親たちに既に生じている誤解は避けられるのではと思ひ、提案しています。

「希望する親には」と文言が加わることで、「強制」、「支配」といった誤った認識を避け、自発性を生み、文字通り、「多様性が認められる」との、まったく違った認識のもとで「教育義務」の効果的な実行を展開できるものと思われ。結果的に、本法案の理念を成就させていく一案かとも思われます。

逆に、選択制という余地を法案に加えなければ、今以上の混乱や不安を、特に12万と言われる不登校家族にもたらすのではと思ひます。ある議員の方は、「1万人から1万5千人が対象になって

くと想定し、補助金等の予算確保を考える」と話されました。そうすれば10万人の方々は、この許認可からはずれた不合格者となり、さらに痛みを深めていくこととなります。積極的な意味でホームスクーリングを選んでいるチアのメンバーたちは、学業に真面目に取り組んでおり、申請するならば、おそらく、ほとんど許可されると思います。しかし、今回、支援を目指されている、関係家族の皆さんの中で、約10万人が不許可になるのであれば、それは傷に塩を塗るような深刻な事態だと思えます。その意味でも、最初から選択制にしておく必然性を思います。支援を希望するご家族が、傷を深めない、効果的な支援となると思えます。

そもそも、ホームスクーリングの選択は、憲法によって保障された親の権利（「基本的人権（憲法11条）」、「個人の尊重（13条）」、「親の教育権（教育の自由）（26条、民法820条）」や「思想及び良心・信教・学問の自由（19、20、23条）」等）であると考えます。人権において同じ憲法を持つアメリカでは、全州の最高裁で合憲・合法判決が出ています。世界人権宣言でも「親は、子どもの教育の種類を選択する優先的権利を有する」（世界人権宣言26条3項）とあります。

日本の教育基本法においても、「家庭が教育の原点であり、保護者が第一義的な責任を有する」と定めています。第10条には、「父母その他の保護者は、子の教育について第一義的責任を有するもの」とあります。親が教育をネグレクトしている場合は論外ですが、真面目に子どもの将来を考え、学校という建物での教育を選ばず、家庭での教育を選ぶことは、人間の自然権であり、許認可事項ではないとの判決が世界の流れです。

にも関わらず、今回の法案で「許認可制」がうたわれ、将来、誤用、乱用されていく場合には、チャーチ&ホームスクーリング展開に悪影響を与えていく以下のようなケースが予測されます。

- 学習障害、ダウン症といった子どもたちが「許可」されず、ホームスクーリング等、できなくなる。
- 許認可の基準が未定ですが、今後、「毎年の学力テスト等を受けて判断する」、親は「教職免許を持っていないといけない」等、様々な規制がかけられる。
- 現状は、95%以上の教育委員会、学校長等は、親が責任を持ってホームスクーリングを行うことに、好意的で、「立場上は良いとは言えないが、個



大人気だった「ハクビシンの解剖実験！体の中を知ろう！」
(大阪会場：指導 米澤里美さん / 大阪自然史センター)



馳浩 座長（衆議院議員、元文部科学副大臣、自民党広報本部長）。
自民党広報本部長室にて

人的には、教育の原点に立ち返る、素晴らしいあり方です」というケースがほとんどです。しかし、不当な圧力や脅迫的な言動でプレッシャーをかけてくるケースも5%以下ですがありました。そのような報告があれば、チアも迅速にサポートさせていただき、この16年、教育委員会等からの圧力で、ホームスクーリング等ができなくなったケースは1件もありません。また、文科省の皆さんからも、「もし親御さんが、真面目に責任を持って、自分の子どもの教育に取り組みますと言われれば、白旗です。督促状を出すぐらいしかできません」とのお話もいただきました。それは、世界の法制とも重なる良い方向性で、お陰で、日本でも多くの素晴らしい青少年が育ってきています。しかし、ここで「許認可権」が立法化されることで、その「5%あまりの方々」のようなケースが増え、「お代官様」になったような勘違いが生じ、不当な圧力や支配を強め、真面目なホームスクーラー、チャータスクーラーたちを不条理に委縮させる危険性も考えられます。

ポイント②

市町村教育委員会の訪問は 希望者を対象にする

座長試案では、以下の通り、書かれています。

「市町村教育委員会は、訪問等の方法により子どもに対して学習支援を行う」。

試案にある「訪問」は、憲法35条で禁止されている、捜査令状なき住居への侵入、捜査が、「学習支援」の名目で教育委員会によって行われ、憲法で保障されている基本的人権が著しく侵害される…との誤解を与える可能性が大きいと思われまます。ある議員の方は、「毎月1回程度の訪問」を予定していると話しました。「そうすれば、虐待等の早期発見につながるだろう」とのことでした。しかし、「虐待」等の嫌疑がかかっている場合は、児童虐待防止法等の法律に基づき、

迅速に行動すべきであって、「多様な教育機会確保法」を用いて家庭を訪問し、「児童虐待」を取り締まろうというのは、おかしなことです。たとえば、本法案に、「親が希望する場合は、訪問も可能」等、選択的な文言が加わるならば、そうした憲法違反をめぐる誤解を避け、正しく情報が伝わると思います。

チアは、子どもたちの健全な育成のサポートが目的であり、虐待はあってはならないと考え、「児童虐待防止法」等が、ますますしっかり用いられ、子どもたちの大切な命や尊厳、身体が傷つけられないことを痛切に願っていますが、「児童虐待」については「児童虐待防止法」を運用すべきと、考えます。

日本国憲法35条では、「何人も、その住居、書類及び所持品について、侵入、搜索及び押収を受けることのない権利は、……明示する令状がなければ、侵されない」と、令状なく住居に、公権力が侵入することを明確に禁止しています。基本的人権や個人の尊厳を犯され、国家が不当な支配をしていくことになるからです。警察、国税庁といった、犯罪に対して、厳罰を下すために捜査権等を与えられている組織であっても、令状は必要です。「学習支援」の名のもとに、教育委員会が毎月、家を訪ねてくることは、許されないことであると思います。世界各国のホームスクーリング法におい

ても、「自宅への訪問」が許されている国はありません（HSLDA 調査）。

ホームスクーラーたちを隠しておきたいということではありません。チアのメンバーたち、ホームスクーラーの社会性については、むしろ、自信を持っています。「真の社会性はホームスクーリングで養われる」というのは、持論です。だからこそ、世界のホームスクーリング人口は増加一方ですし、アメリカで300万人を超え、日本でもその数は着実に伸びています。

私自身、自主的に、学校とのミーティングの際に、次男のジョセフ（6）を連れて行ったことがあります。社会性その他、健全に育っていることが伝わり、また、本人への良き社会体験になると思ひ、ジョセフは大丈夫と確信し、また、良い伝道になると思ったからです。結果も期待通りでした。しかし、これは当日のやり取り、雰囲気によっては、子どもたちの心を傷つけかねず、慎重に考えるべきことで、普通は推薦しない、例外的な試みだと思っています。子どもたちの心は敏感で、守

るべきものです。自主的に連れて行くことと、強制的に連れて行かなければならないことはまったく違います。まして家庭への訪問等、半ば強制的に1カ月に一度、訪ねてくるとなれば、問題です。教育委員会の方々も、「基準」に適しているかどうか、査察し、調べ、見極めていくという目的の訪問となるでしょう。そうなってくれば、様々な鎖がかけられていくことは自明です。

一方で、保護者が希望する場合は、訪問が助かる場合もあります。チアのメンバーでも「ダウン症」の子どもさんをホームスクーリングしている家庭で、先生が定期的に訪問してくださり、対応してくださり、「助けられ良かった」との報告をくださったメンバーもいます。「支援を希望する保護者には」、訪問等の方法により学習支援を行うという表現にするなら、誤解は生まないと思います。

まとめ： 法案に「選択制」の明記を

以上が、提案の2つのポイントです。ある議員の方々は、「ガイドラインで決めていくので大丈夫」「文教委員会で言質を取るので大丈夫」とお話しくださいました。しかし、現在の法案は大変、重要とされます。法案が通った後で、ガイドライン等、細則が決まっていくと思われませんが、それらは、全て、今回の法案に基づく細則となるのであり、法案の文案は、大きな影響をもたらします。諸外国では、一時は細則が次々と増えかけて、ホームスクーリング、フリースクールについて、教師、親には、教職免許が必要であるとか、年度末試験について、あるレベルの合格点が必要であるとの補足条項が法制化されそうになりました。

しかし、その後、様々な検討の中で、逆効果を生むという判断がされ、そうした数々の条件設定は消されていった歴史があります。結局は、親がしっか



バスケット部「チアHOPE」部員は60名余りへ！ 強豪チームになってきた！

りと子どもたちを指導し、それを政府が後押しし、サポートするという方向性での自由化、選択制化が、将来、国を担っていく心豊かな子どもたちを育むことになると、確信していきました。

日本において、今回の法案がきっかけとなり、たとえば10年後、そのような誤った細則が増えていく可能性が無いとも言えません。下手をすると、30年前の欧米に舞い戻り、歴史に学ばず、30年遅れの道を繰り返していくリスクもあるのではと懸念します。そのあたり、将来的な逸脱を防ぐためにも、上記の「親が希望する場合」等の多様性の確保についての明確な表現がとても重要と思われます。



ホームスクーラーOB/OGの参加も増えてきた！
先輩になつく子どもたち！ 大阪会場にて

その他の懸念

— まだ決まっていない許認可の基準

法案が今年、成立すれば、来年1年かけて、実施のためのガイドラインが作成され、再来年度から実施される予定とのことです。ここにも問題があります。言い換えるならば、どのような「基準」で「許認可」が行われるかが、現在、決まってないということです。

たとえば、小学2年生で「掛け算を暗記しなければならない」との基準にするのか、「算数を勉強している」ということで良しとするのか、「漢字を100個、書ける」とするのか、「漢字はそこまで書けないけど、500個読めるのでOK」とするのか、様々です。本来ならば、最初に、ある程度、ガイドラインを定め、それが見えてきたところで法案を審議する、慎重さが求められるはずですが。

2つの異なる保護者グループが、 1つの法律で規制される無理

今後の国会での予定ですが、8月上旬ぐらいまでに法案が固められ、各党の政策調査会等に、はかれるとのことです。そして文部・文教科学委員会等での審議、可決を経て、9月の衆参本会議での法案可決を目指すとのことです。今のところ、全党一致で進む可能性が高いということで、現在の試案にある「強制」の印象に修正を加え、「親が希望する場合」との明示が必然と思われます。幸

いにも、今の段階では、有力な議員の皆さん方は修正に対して、好意的な方々も多いです。

でも難しいのは、この法案は、社会問題化している、子どもがニートの状況で、親がしつづられずお手上げになっていたり、親もネグレクト等の問題を抱えていたり等、支援の必要な状況の子どもたちのケースと、「ホームスクーリングは最善の教育」と真面目に、積極的に取り組んでいる模範的なケースと、混在させた法案となっている点です。前者には、何らかの制度の対応が必要でしょうし、後者にしてみれば、必要なく、逆に、様々なコントロールができればできるほど、力ある子どもたちの育成にマイナスとなる側面があると思います。児童虐待の予防等にフォーカスが行き過ぎ、酒酔い運転を取り締まるために、安全運転をしている模範的なドライバーの免許も取り上げる的な法案となることは避ける必要があります。どうぞ、16年のチアの歩み、また40年あまりの海外の先達の歩みの経験や声が法案にも生かされ、最善の展開をしていくように、お祈りください。

諸外国における

ホームスクーリング立法をめぐる歴史

諸外国では、御存じのとおり、ドイツ、中国、北朝鮮といった国々を除いては、ホームスクーリングは合憲合法であるとの判決、立法を勝ち得ています。しかし、その道には、「基本的人権」「自由」「親の権利」を勝ち取る法的な戦いが必要でした。アメリカでは、「反ホームスクーリング法」のよ



河村建夫 会長（衆議院議員、元内閣官房長官、元文部科学大臣、衆議院予算委員長）。衆議院第二会館にて



第6回絵画コンクール、応募数は110作品。表彰&賞品を喜ぶ！（大阪会場にて）

うな立法が提出され、通りかけたとき、上記のHSLDAがリーダーシップを取り、当時、200万人あまり（現在は300万人あまり）の全米のホームスクーラーに呼びかけ、ホワイトハウスや全米の全上院、下院議員の事務所、関係省庁にEメール、ファックス等を送り、法案を阻止した歴史もあります。HSLDAのマイク・スミス代表弁護士からは、「もし現在の法案のままで許認可制度や学習支援の名のもとでの、令状なき家庭訪問（捜査）が立法されるのであれば、世界で最悪のホームスクーリング法を可決したことになるだろう。反ホームスクーリング法が制定されているドイツや中国、北朝鮮を除いては。もし、その必要が出れば、いつでも全米の300万人あまりのホームスクーラーに呼びかけて、日本をサポートするよ」と伝えてくれています。

現段階では、関係議員や文科省は、上記の通り、試案の修正に前向きで、そのような事態は無くても大丈夫かなとは思いますが、まだわかりません。一方、「政治は、理想的に進まないものだ。この法律で、学校という建物に行くことが義務教育という、既成の制度への概念が砕かれ、裾野が広がり、様々な人々が入りやすくなることで、さらに理解が広がり、環境が整備されるであろう」といった見方もあります。

各家庭が、補助金（バーチャー券）をもらい、フリースクール等に支払う方法での補助金の導入も検討されています。「政府からお金をもらうということは、いずれ支配を受け、自由を失うということ」で、アメリカのクリスチャンの間では、補助金はもらわないとの姿勢を貫いている方々が大勢です。一方で、これまで学校運営等で、長年、補助金を得て来た方からは「日本は、アメリカと違う。示された基準をクリアすれば、大丈夫。内容的なコントロールはほとんどない。何かあった時の心備えは必要だが、当面は、心配しないで神様にあって進んでいけば大丈夫」というサジェスションもあります。「それは学校への補助金だから、支配も少ないが、各家庭となった場合のプレッシャーの度合いは違うし、各教育委員の姿勢や資質によっても異なる。だから危険」「多くのチアのメンバーは大丈夫だろうけど、いわゆる学習障害を持った子どもたちや、ダウン症などの子どもたちは、できなくなるような圧力がかかるだろう。そのようなタイプの子どものためには、ホームスクーリングがとりわけ、最適であるにも関わらず」と



津軽富士・岩木山山頂にて

— この後、車のブレーキ事故に遭遇するも守られた！

いった懸念の声もあります。「本来、教育は憲法でも保障されている基本的人権、親の権利なのだから、許認可ということがおかしい」という本質論もあります。その意味でも「保護者が望んだ場合に」と明言されていることはとても重要と思います。もちろん、どうあっても、憲法で認められたホームスクーリングであり、聖書の示す教育法であります。世界の判例においても勝訴判例の山という、遵法と真理への歴史的な確信のもとに、これまでの16年同様、動じることなく、進んでいくわけですから。神様の御心になるように、ぜひ、お祈りください。

私自身は、8月初旬に日本に戻り、関係議員の方々や文科省の皆さん、この法案成立に関わってきたフリースクール団体の皆さんらとのミーティングの予定です。また、議員の皆さんたちから、まだお会していない10名あまりの関係議員の方々にも会ってみたらと紹介されています。時間も限られていますので、必要のあるミーティングを的確に進めていくことができるように、お祈りいただければ幸いです。

車の落下を止めてくれた 30cm の鉄の棒

私事ですが、「神様は、本当に共にいてくださる」と励まされた体験を書きますね。父の介護や、介護している妹の応援に、弘前に5日ほど向かいました。介護の合間に、エミリ（18）とジョセフ（6）

と一緒に、白神山系の岩木山登山に向かいました。約2時間の登山で、雲の上を登り、結構、陰しく、途中、きつくなったジョセフが岩の上に寝転んで休みつつ、踏破しました。親子登山は楽しく、黄色や赤や白の高山植物が美しく、鳥たちのさえずりが心に響きました。

帰り道、熊料理などの食事を取って、岩木山の温泉に向かいました。駐車場に入って、停車しようとしたところ、車のブレーキがまったく効かないことに気付きました。車が向かったのは、4メートルほどの崖でガードレール等がなく、90度下は国道です。スピードは5キロぐらいですが停まらず、「あれ、停まらない！」と言っている間に、

片輪が脱輪して4メートル下の国道に落ちそうになりました。

ところが、そこに、30センチほどの鉄の棒がなぜかバンパーの中央部にあり、その鉄の棒のお陰で、車は停まりました。バックしようとしたけど、戻れず、宙ぶらりんでした。「エミリ、ジョセフ、先に降りて離れて」と言って、子どもたちが車を出した後、アクセルを強めに踏んでバックしたら、脱輪した車は戻ることができ、壁のある反対側の駐車場に向かったら、今度は停車できました。エミリは「すごかったー、エキサイティングだったけど、死ななくて良かった！」と話しました。そう言われ、改めて、「子どもたち、死ぬかもしれないな」と思って、神様の御手を感謝しました。

話を聞いた妹の光子は、整備士さんに連絡を取ってくれ、「半クラッチで走ったか、その前のスカイライン（80箇所急カーブで8合目から降りてくる道路）で、ブレーキかけすぎていたかだっけ」。確かに、登山で半分、居眠り運転気味でしょっちゅうブレーキをかけながら下りてきていました。でも、30センチの古い鉄の棒が、なぜか、突き出ている、車を停めてくれたのが不思議でなりません。冬は積雪地帯なので、最初は、車の落下を防ぐためのブロック塀等を立てていて、それが除雪作業等で、壊され、残骸の鉄の棒が残ったのかなーと思いました。いずれにせよ、ただただ、神様を賛美しました。

温泉の露天風呂は誰もお客さんがおらず、貸し

切り状態でもあり、最高でした。一步間違えば、子どもたちとまさかささまに落ちて、少なくとも骨折とか、首や脊髄を痛めて車いすとか、あるいは命も危ない、大事故だったなー、今は、「映画のシーンみたいだった！」と笑って話せるけど……としみじみ思いました。それで、またまた、神様が、「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから」（イザヤ41:10）と言ってくさっているのだろうなと思っている次第です。居眠り運転等には、気をつけようとは思いつつですが。

時の流れと新しい潮流

— 3人の元チア・スタッフ、 赤ちゃんと共に、コンベンションへ

コンベンションでうれしかったたくさんの出来事の中から、一つ。3人の元チア・スタッフが、ホームスクーリングに踏み出し、あるいは踏み出そうとして、幼い子どもたちを抱えて、参加してくれたことです。チア立ち上げ直後にがんばった館野（旧姓 大槻）さよ美さん、中盤に励んでくれた南雲（旧姓 藤本）恵理子さん、そして4年ぐらい前まで貢献してくれていた吉村（旧姓 古川）久美子さんです。とてもうれしかったです。皆、輝いたお母さんになっていたし、しかも、ホームスクーリングに踏み出しつつ、コンベンションに参加してくれて、とても感動しました。流れゆく歳月に注がれ続けている神様からの恵みを思う時間ともなりました。

フリースクール議員連盟会長の河村元文科大臣も、チア・マガジンやチアの書籍等を見ながら「16年、がんばりましたねー」としみじみ、励ましてくれました。歳月の流れの中で、新しい季節も来ようとしています。でも歴史の中で与えられてきた大事な基本にポイントを置き、一喜一憂せず、山あり谷ありの道を神様や皆さんと共に歩いていければと思います。チア・サマーキャンプ、今年もぜひ、ご参加、お祈りのほど、よろしく願います。

ますますの祝福を祈っています。

稲葉 寛夫



楽しすぎて、跳ねていまーす！ 東京会場



みんなが読みこんだ名著 再版完成！

すべての親、祖父母、教育関係者必読の書

『聖書が教える親の道』ダン・ギルクライスト著

子どもを行くべき道にふさわしく育てるには、どうしたらいいのか。教育の原点「聖書」を土台とし、神が教える方法に従って育てる。「愛」「教え」「懲らしめ」の基本が語られ、実践法も分かりやすい。

チアの一番最初の『聖書に立つ書籍シリーズ』！「毎日持ち歩いて、読み込んでいます」「毎晩、夫婦と一緒に読んでいます」といったコメントが相次ぎました。

著者のダン・ギルクライストさんと一緒にクリスチャンスクールを展開していたノーム・ウェイクフィールドさん（今年度コンベンション講師）が、「この本いいよ！」とチア・カリフォルニアコンベンションのブースで紹介してくれたことをきっかけに、日本での出版が実現しました。ダンさんは、2004年の白馬セミナーにも講師としてかけつけてくれ、今は天国で私たちのことを応援してくれていると思います。

ここ数年、在庫切れとなっていた幻の名著、いよいよ第2版を再版することが許されました！ご家族に1冊、そしてプレゼント用にと、どうぞ、豊かに、用いてください！祝福を祈っています。



第2版

定価 1600円 + 税

『聖書が教える結婚講座』ジョシュア・ハリス著

21歳で「もうデートや恋愛はしない」と決断した著者に気になる女性が現れた！神と、周りの家族やクリスチャンたちに見守られながら、コートシップの期間を過ごし、結婚に向かって進んでいく著者の歩みを振り返る。「友だち以上、恋人未満」「真の愛はただ待つだけではない」「過去に責められるとき」「結婚前にしておく10の問い」など、結婚のために私たちができる備えについて考える好著。

定価 1600円（税別）。



第3版

書籍申込書

ふりがな
お名前

お電話番号

Eメール

ご住所 (〒)

『聖書が教える親の道』 () 冊 『聖書が教える結婚講座』 () 冊

※ご注文金額が5000円未満の場合、送料（400円）がかかります。

⇒ FAX : 03-6862-8648 Email : office@cheajapan.com



チア・サマーキャンプ2015

in 仙台明泉学園

8月13日(木)～15日(土)

前日泊(12日)、今年もOK! 宿泊スペース、無料提供します!

前日の12日22時までに到着できる皆様には、明泉学園の皆様のご厚意も得て、宿泊用スペース(男女別のすてきな教室、幼児は男女別でなくてOK)の提供等も、ご協力いただくことになりました(食事、入浴等はキャンプスタートまでは、各自でお願いするスタイルです)。翌13日昼までは、スタッフチームは準備を進めています。その間、各ご家族・グループの皆さんは自由時間となります。

☆ご希望の皆様、その可能性がある皆様は、事前にチア事務局にご連絡ください☆

早期申込特典!

7月24日までにお申し込み&ご入金済みの大人の方に、チア図書券(500円)をプレゼントします。ぜひお早めに!

「しつけ教室」「C&H入門」

「しつけ教室」(by ピリポ・ブローマン氏・元明泉学園理事長)、「チャーチ&ホームスクーリング入門講座」(by 稲葉寛夫)も開催します!

ティーン・ナイト(中高生向け)

初日の夕食後から、テントと聖書とゲームとキャンプファイアー。寝袋、持ってきてね! 2日目夜も、特別プログラム、楽しいよ!

大好評のLIT(定員24名)

全国からの参加者を助け、キリストの弟子訓練を体験できるリーダーズ・イン・トレーニング(LIT)。原則14～18歳対象で、これまでのチア・キャンプ体験者を優先。13日夜に宮城県丸森町の啓明小に集合し、翌日は溪流・滝泳ぎを体験。前日の準備から期間中の作業を行います。関東からのLIT参加者にはチャーターバスを運行予定(詳細は次ページ)。それ以外の皆さんは丸森駅(阿武隈急行)まで出迎えがありますので、事前にチア事務局にご連絡下さい。

☆☆☆参加条件☆☆☆

来年以降のLIT希望者で、チア・キャンプ未体験の方は、ぜひ、今年、参加ください! 「14歳以上&チア・キャンプを経験済み」が、LITの条件です! 申し込み順です。条件外でもウェーティングは受け付けますので、可能性はあります。お早目にどうぞ!

キャンプ 大阪・東京－会場間 チャーターバス運行！

好評の大阪発・東京発・LIT専用の3路線、特別チャーターバス/大型バンが運行予定です。定員は各26名程度（先着順。人数が少ない場合、運行しない可能性も出て来ます。大型バンの場合は、先着9名です）。ご希望の方は、お早めにお申し込みください（FAX 03-6862-8648）。

スクールバス、もしくは大型バンですので、利用席は小さめです。リクライニング等ないので、そのあたり、ご了承ください。でもこの7年、ご利用の皆さんには「実費コストで安い、乗り換えなく便利、交わりができて有意義」等、好評でした。それで今年度も、明泉学園の皆さんのご協力を得て、運行します。今年も、体調も万全に仙台入りできるように、ドライバーの皆さんを1日早く送ってくださることになりました。そのため、前日の夜に到着予定と、体力的に楽なスケジュールになっています♪

東京からは、一般の夜行の格安バスも出ています（次ページ参照）。チアのチャーターバスよりは値段は若干高いですが、リクライニング等できて楽です。新幹線もあります。それらもどうぞご検討くださり、早めに申し込まれることをお勧めいたします！ぜひ皆様のご参加お待ちしております！

★特別チャーターバス・大型バン★

関西・関東地区

（大阪-仙台 往復8千円、東京-仙台 往復6千円

※小学生以下は各1千円引き）

※実費（高速・ガソリン代ほか）

★関西地区

<行き>

●出発：8月12日（水）10時（予定）

梅田駅ヒルトン大阪前

●到着：22時頃（予定）高森明泉幼稚園

<帰り>

●出発：8月15日（土）14時頃

●到着：8月16日（日）7時30分頃 梅田駅

★関東地区

<行き>

●出発：8月12日（水）13時（予定）

JR 渋谷駅ハチ公前

●到着：19時（予定）高森明泉幼稚園

<帰り>

●出発：8月15日（土）13時45分頃

●到着 21時頃 大宮駅

★LITチャーターバス★

関東地区のみ

（往復4,500円）

<行き>

●8月10日（月）16時出発

JR 渋谷駅ハチ公前

21時 宮城県丸森町

啓明宮城小に到着。

* 関西等の皆さんも、「東京発に合流」、または、「格安航空券で仙台→電車で丸森駅へ」がお勧めです。詳しくは、チア事務局にお問い合わせください。

<帰り>

左記の関東・関西バスに合流。

往復チャーターバス 申込書 締切 8月5日（水）

F A X ⇒ 03-6862-8648

申込日（ 月 日）

ご希望のバスを○で囲んでください。

LITバス

関西バス

関東バス

お名前（ ） お名前（ ） お名前（ ）

お名前（ ） お名前（ ） お名前（ ）

携帯番号（ ）

Eメール（ ）

交通費 大人（ ）人

小学生以下（ ）人 合計（ ）円

お支払い方法

郵便振替

銀行振込



オリンピック並の入場行進からスタート!

2015 サマーキャンプの新企画は…! ? 初企画! 親子運動会!

白馬のチルミニで大人気の運動会! これは子どもたちだけが知っているすごい楽しい企画ですが…、今回は、親たちも参加できる初企画です! ぜひご参加下さい☆盛り上がること間違いなし!!



2歳児から、大人まで誰でも参加OK!

☆東京-仙台 格安高速バス・電車アクセス情報☆

※会場となる高森明泉幼稚園までは、泉中央駅よりタクシーで約3,000円

●東京から格安高速バスの場合

(下記以外にも格安バスはいろいろとありますので、ぜひHP等をチェックしてみてください)

◆JRバス東北(仙台駅東口バス案内所 TEL 022-256-6646)

☆行き 8月12日 新宿駅南口発(10:30) → 仙台駅東口着(16:23) →
仙台駅発[仙台市営南北線](16:42) → 泉中央駅(16:58)
(一人片道4500円~)

☆帰り 8月15日 泉中央駅(13:53) → 仙台駅着(14:14) → 仙台駅東口発(15:00) →
新宿駅東口着(20:53) (一人片道5500円~)

●東京から新幹線の場合

(新幹線は、その他もいろいろとありますので、ぜひチェックしてみてください)

☆行き 8月13日 東京駅発 はやぶさ11号(9:36) → 仙台駅着(11:07) →
仙台駅発[仙台市地下鉄・泉中央行き](11:19) → 泉中央駅着(11:35)

☆帰り 8月15日 泉中央駅発(14:35) → 仙台駅(14:50) → 仙台駅発 はやぶさ22号(15:30)
→ 東京駅着(17:04) (一人片道11,700円、往復23,400円) *要予約

●飛行機利用の場合

☆行き 8月13日 仙台空港発[仙台空港アクセス線・仙台行き](10:59) → 長町駅着(11:17) →
長町駅発[仙台市営南北線](11:25) → 泉中央駅着(11:49)

☆帰り 8月15日 泉中央駅発[仙台市営南北線・富沢行き](14:21) → 長町駅着(14:44) →
長町駅発[仙台空港アクセス線](14:53) → 仙台空港着(15:12)

(※お申し込みは直接各センターへお願いいたします。混雑が予想されますので、お申し込みはお早めに)

仙台市営地下鉄・泉中央駅から会場への送迎バス 運行(要予約)

キャンプ初日の13日(木)、仙台市営地下鉄・泉中央駅から会場までの送迎バス(3便)を運行します。ご希望の方は、下記、申込事項をEメール(office@cheajapan.com)か、FAX(03-6862-8648)にてお送りください。完全予約制ですので、ぜひ事前にお申し込み下さい(ご希望者がいない場合、運行はありません)。締切は8月7日(金)まで。

■希望時間帯に○をしてください。

() 11:30 () 12:00 () 12:20

■ご乗車 代表者名 ()

■ご乗車人数 () 名

■携帯番号 ()

第5回 チア・オリンピック

9月19日(土)

台東リバーサイドスポーツセンター

(浅草線・銀座線・都営線ほか) 徒歩12分

(隅田川沿い散歩コース) 駐車場、路線バス有り

どなたでも
大歓迎!



スカイツリーの見える全天候型陸上競技場で開催! (雨天決行)

- ☆ 2 - 3歳まで参加の25m走。
- ☆ 25/50/100/200m走は、予選&決勝戦!
- ☆ 子どもから大人まで参加の1500m走!
- ☆ やり投げ (ジャベリックスロー)、遠投、走り幅跳び など

ボランティア & 応援参加募集!

記録係、ピストル、走順並べ係、テント張り、給水係、ほか、多数募集します!

参加申込締切 9月16日

出走順等を決めるため、事前登録が必要となります! ☆ぜひお早めに☆

♪ プログラム (予定) ♪

<午前の部>

- 玉入れ競争
- 50m走【予選】
- 25m走【予選】
- 100m走【予選】
- 走り幅跳び
- 1500m走

<午後の部>

- 200m【予選】
- ソフトボール投げ
- ジャベリックスロー
- 短距離走【決勝】
- 障害物競走
- 綱引き
- リレー



第5回 チア・オリンピック 9月19日(土)

参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648 メール: office@cheajapan.com

ふりがな 代表者ご氏名		(携帯)
(歳)		お電話 メールアドレス:

ご住所 (〒)

■参加費 大人(中学生以上) 1,000円×()人 小学生 600円×()人 幼稚園以下 300円×()人 ※応援団の皆様も参加費がかかります。ご了承下さい。 **合計 ()円**

ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望	ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望	ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望
男・女 歳		男・女 歳		男・女 歳	
ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望	ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望	ふりがな	<input type="checkbox"/> スタッフ希望
男・女 歳		男・女 歳		男・女 歳	

★ソーシャルメディア断食レポート (Part4) ★

2月11日に行われたチアサポートスクール保護者会にて、ソーシャルメディア断食へのチャレンジを呼びかけました。応答したチャレンジャーたちの感想・第四弾をお届けします！



コンベンションにて

★★★★★★★★★ 9日目★★★★★★★★★

★今日もできました！今日は英検の二次試験に行ってきました。自分の感想としては全然ダメでした(^_^;)でも感謝です！そのため礼拝は遅れましたが、短い時間に多くのことを学ぶことができました。最近ネットに振り回されることなく、楽しく過ごせています。感謝です！全てのことについて感謝です!!!

中村義也

➡その調子、その調子！

稲葉

★ソーシャルメディアを利用しないことが定着して8日となりますが、他のメディアについても制限を加えることで、より快適な生活ができるようになったことを感謝します。

ソーシャルメディアへの時間がなくなり、娘との話し合いの時間等、本来すべきことをしようという気持ちが強まり、時間が取れていることはとても感謝です。

豊田肇

★★★★ 10日目★★★★

★今日は、母から報告します。昨日、今日と13分を守ることができました。
伊澤恵美

➡良かったです！稲葉

★昨日の日曜の予定（新宿→前橋）もあり、今日

は少し疲れていましたが、チアHOPEバスケットにも行くことができました。メディアに時間を取られていないので、勉強と祈りのために時間を取ることもできました。これからも、日々時間を正しく使って、祈りや聖書のために時間を取っていきたくらいと思います。

Aくん

➡疲れた中のバスケット、お疲れ様でした！祈ってるよ！

稲葉

★今日もメディア無しの祝福100倍の一日でした！初めてチアHOPE（バスケット）に参加する事が出来ました。スポーツを通して神様の栄光を現していきたいなあと思いました。残り2日ですか？…主を見上げて歩いていきたいと思います(*^o^*)

波場瑛

➡100倍の祝福、いいね！ぜひ、現してください！祈ってるよ！

稲葉

★★★★★★★★★ 11 日目 ★★★★★★★★★★

★今日、信希が録音したセミナー当日のお話を聞きました。先ほど終わったのですが、すごいインパクトでした。杖をつきながら(?)懸命に話す稲葉さんが見えるようでした。ほぼすべての内容を、メモに取りました。A4で8枚になりました。これを家族のためにきちんと直して、シェアしようと思います。特にローマ人への手紙の箇所は、目が開かれました。さすがに信希はきちんとフォローできていなかったようなので、みことばを味わいながら家族で追いかけてみます。

まずは、私にとって重要な問題です。まだちゃんと読み返していないのですが、「アイデンティティをはっきりする」ことと、「勝利に向かう、絶えざる戦い」が鍵ではないかと感じました。戦い方で、信希に模範を示すことを、まず目指そうと考えています。

今日は遅いので、また改めて線を引ながら拝見します。神さまがこれを通して何をなさるのか、今晚から始めて、あまり先延ばしにせず具体的に祈ってみます。

佐藤哲彰

➡ありがとうございます。とても励まされました。膝には、鉄入りサポーターをつけていますが、昨日は負傷後、初めてジョセフと散歩し、1.5キロほど歩きました。お医者さんも2週間したらリハビリを始めていいということでしたので、昨日がその日でした(^)。今日は3キロほど歩いてみたいな…と思っています(^)。ローマ人への手紙の箇所は、ちょうど、ジョセフと夜に通読していた箇所で、心に特に響いてきました。神さまが教えてくれたのだと思っています。「アイデンティティをはっきりする」ことと「勝利に向かう、絶えざる戦い」が鍵、そうですね。我らに「強い目的」がありますので。キリストは既に勝利したし、また、私たちが勝利し続ける戦いだし、でも天国に行くまで、絶えざる戦いでですね。お父さんの模範は強いですね。稲葉

★今回の話を聞く前は、その重要性や必要性を僕自身が感じる事はあまりありませんでした。でも稲葉さんの話には凄く説得力があり、途中でSkypeを通して話してくれた中島豊君が、自分のiPodを壊した話もすごく心に響きました。それでも話を聞いた直後は、友達とのSkypeの約束も色々あるし、ネット断食しなくてもいいかなー、とっていて、いつかチャレンジ出来ればいいな、くらいの軽い気持ちで帰途につきました。でも帰りの車中で、僕の心はだんだんチャレンジしてみようかなという気持ちになりました。複数の友達にチャレンジを決心したのを見て触発された部分も少しあります。一番の理由は、ネット断食する価値がありそうだな、と感じたことです。一回トライしてみても、何にも害になることはないし、僕にとってプラスになると思ったからです。そして友達に連絡して翌日からのネット断食に備える事が出来ました。

ネット断食して分かった事は、ネットを利用する時間が今まで本当にもったいなかった、ということです。稲葉さんが年齢の分数だけネットを利用するというやり方を推奨していましたが、そのちょっとした時間だけでも十分かもしれないと思いました。

家族の中でネット断食を始めたのが僕一人だったので、たまに辞めたくなくなったりしましたが、なんとか乗り切っています。最後に、改めてこのような場を設けて話してくださった稲葉さんに感謝です^^/

松岡恵悟

★こんばんは。今日もできました！最近、すごく進路について悩んでいて…。でも、そんな中でこの機会を通して神様に近づくための時間がとれて良かったと思います(笑)。これからの進路の中にも、支え合える仲間を神様が与えてくださることを(このメディア断食を通して実感しつつ)感謝しています！

藤原佑里子

<次号に続く>

福音のインパクトを与える未来世代 -

ソーシャルメディアほか、支配力からの自由と強い目的に向かって『ソーシャルメディア断食』への挑戦者募集中!

期間: 9月22日(火)～10月5日(月)

あらゆる支配力からの自由体験をするため、ソーシャルメディア断食を2週間取り組みます。

キリストの恵みと聖霊の力によって鎖を断ち切る、「真理にある自由」の体験です。失敗してもOK。

「私はキリストと共に十字架につけられました」(ガラテヤ2:20)

既に死んでいる自分のアイデンティティをみつめ、覚悟を決めて、キリストの力による「七転び八起き」体験への挑戦です。

4つのコース

★チャンピオンリーグ

ソーシャルメディア系、全て2週間完全断食に挑戦!(仕事関係の使用は除く)テレビ、DVDについて等は、自由選択制で、どちらでも良い。

★メジャーリーグ

ソーシャルメディア系、1日20分等、年齢にマッチした分数の制限を2週間に亘って行う。(仕事関係の使用時間は除く)

★中級者コース

ソーシャルメディア系、1日1時間以内の制限を2週間に亘って行う。

★入門コース

神さまに示されたソーシャルメディアについての制限を2週間に亘って行う。(何かのアプリを消すとか、1時間以上の「導かれた時間制限」等)

*****参加者からの声*****

『神を恐れよ』との声と『恐れるな!私はあなたと共にいる』(イザヤ41:10)の聖句が心に響いた!「炭酸ソーダ断食やったらできた。その延長で友達と祈ってメディアもやったらできた!神様との深い交わりの時間が待っていた!「神様のことがもっと知りたくなった!メディア断食をやりたくてしょうがなくなった」

●左記4つのコースからの選択制

●決まり事

一日1回、チア・オフィスに、短くEメールで連絡。例「今日、できました!」「できませんでした」等。

●下記内容を連絡ください。

メディア断食申込書

参加申込書 ⇒ FAX 03-6862-8648

メール: office@cheajapan.com

ご氏名

お電話

ご住所(〒)

★E-mail:

★こぞっての参加をお待ちしています★

チア・コンベンション2015

アンケート Part 1

*****大 人 編*****

●毎年ながら、大変励まされました。ノームさんのお話はどれも具体的で、とてもわかりやすかったです。(滋賀 吉原佳子)

●初めての参加でした。いつもチアマガジンはよく読んでいましたが、日頃、周囲にホームスクーラーがおらず、深い交わりも少ない為、大変励まされ、慰められました。チア・にっぽんのスタッフの方々、また参加者の皆さんの温かい、主に在る交わりに加えて頂き、本当に幸いな時でした。2014年よりスタート（プリホームスクール）し、現在7才、5才、2才をホームスクーリング中です。(岐阜 Aさん)

●久しぶりに参加して「やっぱり来て良かった！」と思います。(大阪府 若生裕子)

●素晴らしいコンベンションを本当にありがとうございました。どんなにお疲れになったかと思いますが、このような時を備えて頂いて、家族一同、感謝でいっぱいです。

ノームさんの講演がよかったです。愛するとはどういうことなのか、愛のある生活から私を遠ざけているものは何なのかーそれは、神以外のものを求める偶像礼拝なのだということーを、旧新約聖書全体から、丁寧にわかりやすく、実践的に教えて頂き、両基調講演とも、涙なくしては聞けませんでした。受けたものが大きすぎてまだ整理がつかませんが、我が家のHSにとって一番必要だったことが聞けました。今までの生活を悔い改め、家庭にあって、主の愛を受け、主とともに歩む生活を、祈りながら求めていると願っています。(東京 Bさん)

●特に「世界観」「福音のインパクトを与える未来世代ーソーシャルメディア等、支配力からの自由」「永遠の視点から行うクリスチャン家庭教育」が良かったです。次回も期待します。(大阪府 Cさん)

●大変良かったです。楽しかったです。有益な時間を過ごすことができました。集中して二日間参加できました。ノームさんの話、また聞きたいです。(大阪 Dさん)

●ノームさんが会場の女性に“愛している”と言ってほしいか、“一緒にいるよ”と言ってほしいか聞いた時に、多くの女性が“一緒にいるよ”と応えたことに驚き、隣に座った妻も「一緒にいるよ」の方だと応えていることに、更にオドロキました。全く自分の気付かないことでしたので、“あなたの隣人である妻のニーズ”を満たしなさいと言う声が聞こえました。(神奈川 高倉正)

●神様の愛の基準で、自分の姿勢を悔い改め、本当の意味で命をもって生きていきたいと思いました。ノーム氏の講演全てから大切なことを沢山学びました。また、今年もピリポさんにお会いできて本当に嬉しかったです。「大事な決心」のメッセージ、ご自身のお証から、「大切なものはわずかです。いや、一つだけです。」は本当なのだ、教えていただきました。ニュースレターで、メディア断食の記事を興味深く読ませて頂いていましたが、今回、「福音のインパクトを与える未来世代ーソーシャルメディア等、支配力からの自由」で、ユース3人の体験後の生の声、感想を聞いて、メディアの影響力のすごさがよく分かりました。素晴らしいコンベンションをありがとうございました。感謝

します。

今回ディスカウントで販売して下さり、様々なものを購入できて、とても嬉しかったです(^_^) (神奈川 高倉幸子)

●昨年と2回目ですが、素晴らしかったです。基調講演並びに分科会も、どれも聞きたいタイトルで、選ぶのに困りました。(岡山 森明子)

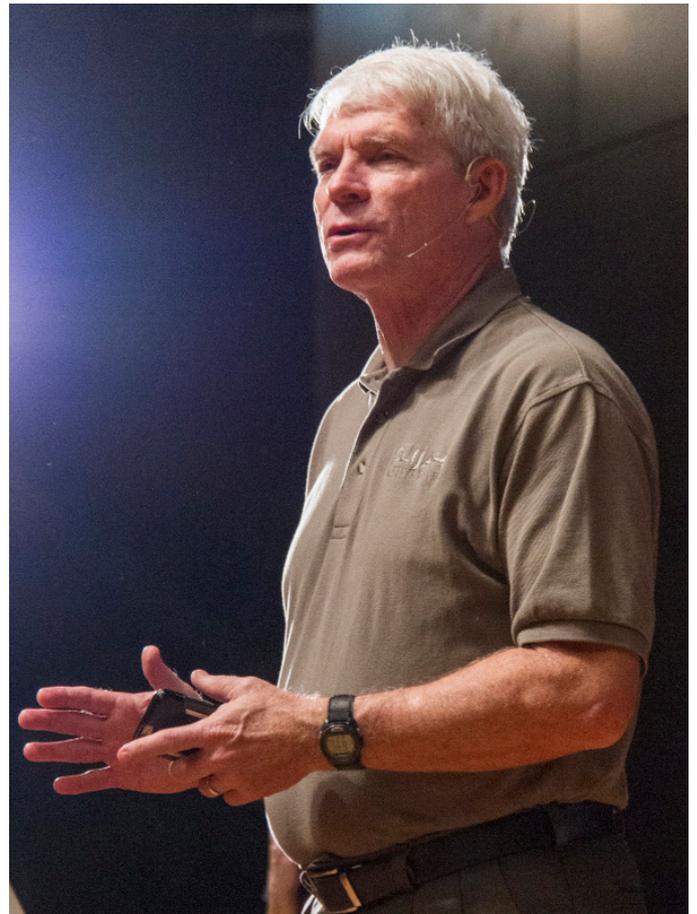
●基調講演の3「親が子どもに語る最も効果的な言葉」が良かったです。ヘブル13章5節が心に響きました。神様は本当にいつもそばにいらっしゃるのだな、と実感しました。教会のA姉も、「若者がこんなにまっすぐに育つなんて。」と感激していました。引き続き、祈ってみるとおっしゃってくださいました。良かったです。サマーキャンプ、今年は参加できたらと願っています。(神奈川 Eさん)

●とても良かったです。体調も守られ、全日程参加することができ、感謝しています。また、チルミニに参加した子ども達が、とても喜んでいて姿を見て、私も感動しました。ありがとうございました！すべてが良かったです。特にノームさんの基調講演1が良かったです。(山形 山崎こずえ)

●主人は「行けそうなら行く、一応パンフレットのコピーを置いておいてくれ」と言ってくれたのですが、やはり仕事の疲れが残り、行くことはできませんでした。全講演の入ったDVDを買うことにしたので、家でゆっくり休みながら聞いてもらおうかと思えます。基調講演、分科会ともに勉強になりました。出たくても出られない分科会もあったので、後でCDをゆっくり聞きたいです。また託児をしていただいたおかげで、久しぶりに一人でゆっくりお話を聞くことができ、感謝です。絵の展示もよかったです。

基調講演は、1の「偶像礼拝の心」、4の「ソーシャルメディアの支配力」についてが良かったです。(東京 Fさん)

●ノームさんのお話から、聖書が直球で胸に飛



び込んできて、ホームスクーリング云々以前に、ただ神様を見上げ、礼拝、賛美せずにはいられない心境です。神様に見とれている、という表現もおかしいのですが、ぽか〜んと口が開いたまま感心し続けてしまうというか、家事や幼い子ども達とのあわただしい日常生活を送りながらも、心が、どこかふわふわと、神様の偉大さ素晴らしさに夢心地になっているような、そんな状態です。

基調講演1は、コンベンションのスタートにふさわしい、聖書の原点、神様の愛を教えてもらえました。分科会4の、母として十代の息子や夫とどうかかわるか、では、チェーンソーのたとえに、的を得ているなあと笑ってしまいました。「そんなこと」と勝手に思っていた自分が、神様の全能をわかってなかったと気づき、神様をもっと信頼する必要があると思いました。今までだって信じているつもりだったけれど、レベルが浅かった！と新鮮な気持ちです。夫婦や親子の関わりにおける秩序、神様が備えてくださっている家庭の在り方には、最初から細部にわたって神様の綿密な計画が織り込まれていて、聖書にそれがちゃんと書いてあって、その

通りに生きればいように作られているのですね。自分は、創造主なる神様の御手の中で、安心して抱かされている被造物なのだ〜と、安堵のため息です。

伊藤家の分科会では、神様の恵みによって、ホームスクーリングをさせて頂いているのだという言葉が印象的でした。自分の努力で悪戦苦闘して…ではなく、本当に、恵みによって、させて頂くものなのだなぁと思い、コンベンションに来れたことも、神様の恵みによるものなんだなぁと感謝が溢れました。稲村さんご夫妻のお話にも、とても励まされました。

長男が来年も「のりパン」がしたい、と言っています。とても楽しかったようです。

昨年4月から地元の公立幼稚園に部分参加してみましたが、大変すぎて身が持たない、これでは本末転倒…となり、今年1月で幼稚園を辞めました。それから、家で子供たちと過ごせることのありがたさが身に染みしています。

半額で買えたTシャツ等ありがたく、子どもは気に入って、毎日そればかり来ています(笑)。(兵庫 Gさん)

●とても良かったです。ノームさんのお話、悔い改め、希望 etc…、神様は必要をご存知ですね！

子ども達の絵と習字にも、とても励まされました。こっそり写真を撮らせてもらって、携帯の待ち受け画面にしたいと思います。

(栃木 Hさん)

●なごやかで良かったです。解剖がインパクトありました。コンベンションか、キャンプや白馬でもよいのですが、お裁縫選手権を、女子&女性方でするのはいかがでしょうか？(Iさん)

●予備知識はほとんどなく参加しましたが、とてもよくホームスクーリングについてわかり、祈り考えていきたいと思われました。とても良かったです。ありがとうございました。

スタッフの方、LITの方に感謝です。(千葉 Jさん)

●大阪のコンベンションでは、大きな恵みを受け取ることができ、力をいただきました。交わりの機会が多く与えられ、とても励まされました。マガジンやニュースレターをしっかりと読むように示されました。今回、娘の嫁入り道具にと、マガジン全巻(割引感謝します)購入しましたが、まず私自身がしっかりと読み直す恵みをいただいたと思い、感謝しております。今回コンベンションにて教えていただいたことや、マガジンを再読することによって、悔い改めと共に、ブレてしまっていたホームスクーリングマインドを修正しつつ、喜びを持って主に仕える日々を送りたいと願っております。(三重 Kさん)

●初めての参加でしたが、あっという間の2日間でした。子どもを預かって下さること、本当に感謝です。子どもを気にしなくて講義に集中できるので、良かったです。稲葉さんの「必ず聞かれる20の質問」、ノームさんの講演が良かったです。ホームスクーリング1年経ちました。ニュースレターやマガジンにも励ま



されています。(岡山 鳥居曜子)

●今、最も必要なメッセージと励ましをいただきました。コンベンションに参加するようになって6年経ちますが、今回はとび抜けて生きた言葉として届きました。今まさに取り組んでいる課題に対する答えが、次々と与えられました。日々、天国に生かされて、神様と共に歩んでいきます。(東京 三橋宏史)

*****こども編*****

●すごく楽しかったです。友達もいっぱいできてよかったです。来年もまたさんかしたいです。(山崎恵大 11歳)

●たのしかったです。サッカーがたのしかった。(山崎光基 8歳)

●チルミニのとりかえっこのゲームが楽しかったです。LITのお姉さんたちがかわいかったです。(伊澤真理 3歳)

●旗取りとチルミニ、父の日の工作がおもしろかった。みんなで遊べてよかった。賛美が楽しかったです！(伊澤雄平 7歳)

●ゲームが楽しかったです！(伊澤慎太郎 9歳)

●ユースの女の子たち(12歳以上の子たち)とたくさん交わって楽しかったです。今まであまり話したことがなかったり、そこまで仲が良くなかった子とも、喋ったり遊んだりごはんを食べたりできて、楽しかったけど、もっと前からみんなと仲良くなっていればよかったな〜って今ちょっと後悔しています…(伊澤響子 13歳)

●チルミニのドッジボールがとても楽しかったです。(高倉琴泉 9歳)

●全部楽しかったです。コンクールとか表彰式とか、すごく良かった。しっぽ取りゲームがとっても楽しかった。(高倉契史 6歳)

●山川さんが作曲したチルミニの賛美が心に残っています。工作で足と手形でお花のカードを作ってすごいアイデアだと思いました。楽しかったです。(高倉光稀 11歳)

●普段は周りにHSは少ないけれど、コンベンションで多くの人全国から集まってきたのを見て、この人達が、みんなHSなんだなあって思って、とても嬉しくなりました。絵画コンクールの作品が多彩で、皆の賜物が素晴らしいと思いました。とても良かったです。ありがとうございました。(高倉明梨 15歳)

●たのしかったー！(小林優喜 6歳)





千ア・にっぽん 励ましとチャレンジセミナー2015 in 白馬 今年は 11月26日(木)～28日(土) に決定です!

例年より1週遅れですので、どうぞ、今からカレンダーにチェックください。今年、フランクリン・グラハム氏の東京大会（武道館）がその前週に予定されています。チルミニの主力チームは、仙台、札幌大会に続き、大会のボランティアを依頼されています。

また、千アも震災ボランティアの時には、フランクリン・グラハム氏の率いるサマリタンズ・パースにもお世話になりました。5月の関連イベント「仕事と宣教フォーラム」では、協力させていただきましたが、引き続き、協力させていただこうと思っています。幸い、会場のグリーンプラザ白馬では、1週ずらしても例年通り、全館貸し切りで対応くださることになりました。

皆さん、どちらも、こそってご参加ください。

「誕生、おめでとう！」 - 少子化問題とは別世界なのでーす!

※プロテスタント系なので、避妊をしてはいけないとかはありません。日本の教会は、世間と同様、少子化に悩んでいます。チャーチ&ホームスクーラーたちは、親の責任と喜びに目覚め、子どもを育てる特権と感謝と愛情に満たされていくので、「4人め」、「5人め」の誕生は珍しくありません。世界共通です。



桐山 頼人(らいと)くん
5月25日生まれ・第5子

清野 宰(つかさ)くん
5月23日生まれ・第5子



中島 新(あらた)くん
4月14日生まれ
第8子



高橋 ことは ちゃん
6月1日生まれ
第5子

結婚おめでとう!!

いつも、チアやチルミニを応援してくれている4人の結婚です!
これからもどうぞ、よろしく!



十三男&正(まさ)ブローマン夫妻

(2014年11月2日)



十三男君はチア・ビデオの編集で何度か一緒に徹夜しました。今もチルミニ、全面的にバックアップしてくれています。父ポールさんに注がれた神の祝福と伝道の志を受けて全国伝道中。正ちゃんは、最初に出会った2001年夏、お父さん(太田仁一宮城啓明小校長)が「正は昨日、スパクされたんだよね」と言っていて紹介。恥ずかしそうに笑ってましたが、その後、娘のエミリ(18)の親友の一人にもなってくれて、「伝道するなら今でしょう!」と励ましてくれ、エミリの静岡、東南アジア伝道訓練旅行につながりました。



馬場伊作 & 恵美夫妻
(2015年3月22日)



伊作君は、人懐っこいキャラクターで、伝道の先々で、全国各地のチアの皆さんと友達になっています。恵美さんは日本生まれのインド育ち。そして明泉幼稚園等に勤務する中でチアのみんなとも出会いました。インドの国民を愛し、人生を捧げているお父さんの服部芳明さんは、チアの聖書に立つ教科書シリーズの愛読家で、ポロポロになるまで「世界史」を何回も通読し、「面白くて、励まされます!」と、鼓舞してくれています。

ホームスクーラーへのアート教室「ぶどうの木」

☆日時：月1回程度

☆場所：① 垂穂キリスト教会（大田区）
② キリストの栄光教会（東村山市久米川）

☆内容：抽象画に挑戦！絵を描くことが苦手な人も、好きな人もどうぞ！！

☆講師：小林 多美子
日本臨床美術協会員 臨床美術士
下諏訪キリスト教会所属

■対象年齢■ 3才～大人の参加も大歓迎！！



■連絡先■

artbudonoki@gmail.com

（桐山 明日美・大田区）

akatsumegu2cor6_2@softbank.ne.jp

（赤津めぐみ・東村山市）

※ホームスクーラーたちが
描いた「あじのひらき」

「第8回 みことば習字コンクール」

赤ちゃんから大人まで

応募作品は白馬セミナーにて展示

応募締切 **10月12日**

作品・出演者募集中！

「第6回 ホームスクーラーなんでも発表会」

10月24日（土）

代々木オリンピック記念青少年総合センター

主催：八丁習字クラブ

詳細は上原へ メール：afruitfulvin.128@nifty.com

携帯：090-6178-2840

第10回 チア・にっぽん杯 読書感想文大会 募集中！

良書を読むこと、感想文を書くことは、神さまの栄光を現す力となります。昨年も15作品の素晴らしい作品の数々が寄せられました。今年もたくさんのご応募、お待ちしております！

◆対象作品：チア書籍（どれでもOK）、あるいは三浦綾子作品（どれでもOK）「ソウル・サーファー」「イエスさまと十字架」「明泉学園の聖書絵本」もOK

◆部門：(1) 幼稚園の部（200～600字）
(2) 小学生の部（400～1600字）
(3) 中高生の部（800～2000字）
(4) 一般の部（800～2000字）

◆締切：11月13日（金）

◆発表・授賞式：11月26日（木曜日）夜7時
白馬セミナー会場（予定）

送り先：☎189-0013

東京都東村山市栄町1-5-4-103

チア・にっぽん事務局「読書感想文係」

※メールでも受け付けています

➡ office@cheajapan.com



チア・にっぽんカレンダー

●チア・サマーキャンプ 2015

2015年8月13日(木) - 8月15日(土)
* LITメンバーは10日(月) ~ 15日(土)
◆仙台・明泉学園

●チア・オリンピック 2015

2015年9月19日(土)
◆台東リバーサイドスポーツセンター
(東京都台東区)

●白馬セミナー 2015

2015年11月26日(木) - 11月28日(土)
☆1週、後にしました!! ☆
◆ホテル・グリーンプラザ白馬(長野)

●チア・コンベンション 2016

・大阪 2016年6月3日(金)、4日(土)
・東京 2016年6月10日(金)、11日(土)

【4月会計】

収入	
献金	1,442,620
書籍・教科書	47,254
会費	215,000
広告	0
DVD/CD、ビデオ等	28,758
その他	63,285
<hr/>	
	1,796,917
支出	
事務局経費	1,807,837
通信運搬費	79,722
交通費	77,819
印刷費	0
DVD & 商品仕入費	0
出版プロジェクト	134,685
<hr/>	
	2,100,063
<hr/>	
残高	-303,146
前期繰越	608,377
翌期繰越	305,231

☆尊い献金、会費の送金を、
心から感謝いたします。

発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P
定価：本体2,000円+税

柏崎良子医師のマリア・クリニックにおける治療を、
症例、検査の意味と意義、治療法、
発達障害になる原因分析、
治療の手順など詳細に記載しています。



好評発売中

<本の内容>

- 序文. 発達障害や精神障害の治療を願って
I. 発達障害から良くなった子供たち
II. どのように治療をするのか
A. 治療の枠組みと方法
B. 発達障害についての私たちの立場
C. 発達障害の治療への取り組み
D. 治療方法の説明
III. 治療に必要な知識や理論
A. 身体の形成と栄養の補給
B. 障害への対応の基礎知識
IV. 統計、よくある質問、索引
A. 発達障害検査統計
B. よくある質問

お問合せ：株式会社ヨーゼフ
Tel：043-207-6035 Fax：043-207-6036
メール：info@yozeph.com ホームページ：http://yozeph.com

★大阪・東京コンベンション 2015 ★

★白馬セミナー 2014 ★

講演・分科会 CD・DVD

全70講演を収録した東京&大阪コンベンションDVD、白馬セミナー全講演DVD(コンピューター用・mp3版)には、特典として特別講師の講演のパワーポイントデータも入っています。お申込みは、チアホームページ、またはチア事務局へ!

定価 6800円(税込)



チア・にっぽん事務局

〒189-0013 東京都東村山市栄町1-5-4-103
TEL 042-318-1807 メール対応 FAX 03-6862-8648
メール office@cheajapan.com